

小さな職場でも、価値ある仕事



沖縄総合通信事務所情報通信課

勝畑 豪

Katsuhata Go

平成20年4月 総務省採用
情報通信政策局衛星放送課
平成20年7月 情報流通行政局衛星放送課
平成21年9月 情報流通行政局衛星・地域放送課
平成22年5月 大臣官房会計課
平成24年4月 現職

地域の情報通信振興という仕事

私の所属する情報通信課では情報通信振興担当、電気通信事業担当、放送担当の3つに分かれています。私はその中でも主にICTインフラ整備や利活用推進を行う振興分野を担当しています。自治体やNPOに補助金・交付金を利用してもらうことで、人々がより便利で快適な生活を送れるようICTの面から援助していくことが主な仕事です。実際に、これまで整備してきた設備やシステムが適切に利用されているか、現地に赴いて各事業の現状確認をする作業を行っていました。いくつかの事業を視察していくと、しっかりと活用され軌道に乗っている事業では、人々が本当に望んでいるものは何か真剣に考えて行動する人が背景にいらして、そういった方々とのやり取りは私自身の刺激にもなる貴重な体験でした。自治体やNPOの方々と協力して情報通信社会を支えていくことは、総務省の仕事の中でも1つの大きな魅力であると思います。是非多くの方に興味を持っていただければ幸いです。

こんなイベントもやっています

私が特に面白いと感じた業務として沖縄デジタル映像祭というイベントがあります。これはCGやアニメーション等のデジタル映像作品を募集して審査・表彰するコンテストです。参加者は主に高校生や専門学校生で、周知等の際にはこれまであまり接点のなかった学校とのやり取りも多く、新鮮さを感じました。前回の映像祭では過去最多の応募をいただき、また次回は10回目を迎えることもあり、私も大いに期待しているイベントです。

少人数ならではの職場の魅力

沖縄の事務所は小規模な職場ですが、そのために他とは違った雰囲気があります。仕事においては人数が少ない分、1人1人の担当する分野は広くなりますが、お互いが協力し助け合いながら仕事をしています。

また、クラブや同好会も多くあり、職場外のつながりも強いです。少人数ながらも楽しく明るい雰囲気の中で日々を過ごすことができるのが沖縄の魅力ではないでしょうか。